

WEB面接（オンライン面接）とは、PCやスマートフォンを利用して、インターネット経由で面接を行うことです。面接のひとつの形態、手段として、各法人で導入が進んでいます。「自分自身」を十分理解していただけるよう、しっかり準備を行い、面接に臨みましょう。

■ WEB面接の流れ

1. 面接案内

事前に法人から使用するアプリケーション・ツールが紹介され、URLやアクセスする方法などの案内があります。

2. 準備

後述の「WEB面接の準備」を参考にしながら準備しましょう。

3. 面接当日

うまくアクセスできないなど予期せぬトラブルに対応できるよう、15分前には準備を整え、一度ツールにアクセスしてみましょう。

お互いがアクセスした時点で面接が始まります。映った瞬間から選考スタートだと考えて、表情や声のトーンに気を付けましょう。

音声・画像の確認から始まるため、挨拶を忘れがちです。「本日はお時間を作っていただきありがとうございます。●●●●（フルネーム）と申します。よろしくお願いたします。」としっかり挨拶しましょう。

この後は対面の面接と同じです。落ち着いて面接官の質問に耳を傾け、自分の言葉で明瞭簡潔に答えましょう。

なお、開始時間を過ぎても法人がアクセスしてこない場合や回線トラブルなどでアクセスできない場合、途中で回線が切れてしまった場合などは、すぐに電話で連絡しましょう。

■ WEB面接の準備

1. 道具を準備する

□ PC または スマートフォン

PC、スマートフォン、タブレットなどで行います。WEB面接に使用できるアプリケーションは数多くあります。法人によって使用するアプリケーション・ツールが異なるため、使用するアプリケーション・ツールを事前に確認し、動作環境や推奨スペックを確認しましょう。スマートフォンを使用する場合はスマートフォンスタンドなどに固定して使用しましょう。

□ カメラ、イヤホンマイク

カメラ位置は目の高さにし、カメラ位置を目の高さに合わせると姿勢が正しくなり、目線も自然にカメラに合わせることができ、カメラが装備されていないPCの場合は外付けカメラを用意する必要があります。用意できない場合はスマートフォンを利用するなど他の手段を検討してください。スマートフォンの場合はカメラ・マイクが標準装備されており、画質・音質も悪くありませんが、PCの場合はカメラ・マイクの画質・音質に注意が必要です。イヤホンマイク(有線)を使用した方がクリアで聞き取りやすい場合がありますので、友人や家族とリハーサルを行い、確認しましょう。

□ アプリケーション・ツール

WEB面接に使用するアプリケーションのインストールが必要な場合は事前にインストールしておきましょう。使用するアプリケーションがインストール済みであっても、長期間使用していない場合はアップデートに時間がかかることもあるので、事前に起動して確認しておきましょう。ブラウザ上で動作するシステムの場合は、推奨ブラウザを必ず確認しましょう。推奨ブラウザがインストールされていない場合はインストールしておきましょう。

□ ネットワーク環境

通信料金は自己負担となります。インターネットに繋ぐ回線は固定回線でもモバイル回線でも構いませんが、安定しているのは固定回線です。固定回線の場合、有線接続の方が速度面で有利ですが、Wi-Fiなどの無線接続でも十分かと思えます。但し、同じ回線に複数の機器を接続すると通信速度が下がるので気をつけましょう。また、ご近所のWi-Fiと干渉して速度が低下することもあります。その場合はモバイル回線に切り替えるなど、臨機応変に対応しましょう。モバイル回線を使用する場合、通信制限のある料金プランを使用している方は通信制限に気をつけましょう。

2. 場所を準備する

□ 面接に適した環境

基本的には自宅が良いでしょう。周囲の音が入らない静かな場所、プライバシーが保てる場所、照明が明るい場所を用意してください。ネットカフェなどは雑音やセキュリティの観点から使用しない方が良いでしょう。

□ 背景

背景に趣味のポスターや遊び道具、洗濯物などが映っていませんか？ 背景にはなるべく物が映らないようにしましょう。レイアウトの関係で壁を背景にできない場合は、映る場所の掃除はしっかり行っておきましょう。

3. その他の注意点

□ アカウント名

普段、友人との会話に使用しているアカウントの場合は、ニックネームを設定していることもあるかと思いますが、ビジネス視点で見た場合に恥ずかしい名称でないか、念のため確認しましょう。

□ プロフィール画像

Skype や Google などプロフィール画像を設定できるツールの場合、趣味の写真やペットの写真などを使用していることもあるかと思いますが、念のため確認しましょう。

□ 通知音、キーボード音

メールや SNS などの通知は事前にオフしておきましょう。また、メモなどをキーボードで打つ音なども入ってしまうため、面接中にメモをとる必要がある場合は手書きで行いましょう。

□ 電池切れ

大事な時に電池が切れることが無いよう、PC やスマートフォンを充電しておきましょう。

□ 通信制限

スマートフォンやタブレットなどでモバイル回線を使用する場合は、通信制限の上限に達して回線速度が落ちてしまわないよう、事前に確認しておきましょう。

□ 服装

対面での面接と同じです。スーツで臨みましょう。「普段通りの服装で構いません」と法人から言われた場合は、オフィスカジュアルで臨みましょう。

□ 必ず法人の連絡先を事前に伺っておきましょう

途中で回線が途切れるなど、何かトラブルが発生した際にすぐに連絡が取れるように、面接官の連絡先を伺っておきましょう。

4. リハーサル

□ リハーサルを行きましょう

友人や家族に協力してもらい、本番と同じ環境で動作確認を行ってください。声の聞きやすさやカメラアングル、顔の明るさ、通信状況などを確認してもらいましょう。対面の面接より反応が伝わりにくいため、相槌や笑顔はいつもより多めに、かつオーバーにしているだけで熱意が伝わりやすいかと思います。また、WEB 面接の場合はどうしても相手が映る画面を見てしまうため、時々カメラに視線を合わせると良いでしょう。特に自分が話をする時にはカメラを見ながらお話していただくと背筋も伸び、好印象を持っていただけると思います。弊社でもリハーサルを承っております。担当キャリアアドバイザーまでお気軽にご相談ください。